



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会

報

《2026 年 7 月号（644 号）》

目 次

報 告

・ 定例司教総会	1
・ 常任司教委員会	3
・ 教会行政法政委員会	4
・ 福音宣教司教委員会	5
・ ラウダート・シ部門	5
・ 青少年司牧部門	6
・ 多文化共生司牧部門	7
・ 学校教育委員会	8
・ カリタスジャパン	9
・ カトリック中央協議会事務局（総務）	10
公文書	10

定例司教総会

■2026 年度 定例司教総会

日 時 2026 年 6 月 15 日（月）－19 日（金）
場 所 日本カトリック会館 1 階 ダイニング
出席者 招請者 1 人
会 員 17 人
オブザーバー 4 人
司教総会事務担当スタッフ 6 人

報 告

1. 第2回「司祭生涯養成プログラムA・B」について

司祭・終身助祭生涯養成委員会委員長のエドガル・ガクタン司教より、2027年5月19日－26日に、主に叙階5－8年の司祭を対象として、那覇教区で開催する第2回「司祭生涯養成プログラムA」の詳細と今後、叙階15－20年の司祭を対象として海外（アジア）で実施予定の「司祭生涯養成プログラムB」の概要が報告された。

2. WYD2027年ソウル大会日本巡礼団の編成方針と今後の予定について

青少年司牧部門のアンドレア・レンボ担当司教より、2027年8月にソウルで開催されるワールドユースデーの日本巡礼団の編成方針について、報告が行われた。

3. WYD2027年ソウル大会に向けた日本の教会の協力体制について

2026年4月の常任司教委員会で確定した、2027年8月のWYDソウル大会に向けた日本の教会の協力体制を大塚喜直事務局担当司教が報告した。

4. カトリック儀式書『子どもとともにささげるミサ』修正版の公表について

『ミサの式次第（2022新版）』に合わせて改訂した、カトリック儀式書『子どもとともにささげるミサ』のPDF版をカトリック中央協議会ウェブサイトで公表することが典礼委員会委員長の白浜満司教より報告された。

5. 「日本カトリック司教協議会災害対応規定」改定について

東日本大震災の経験を教訓として、近年日本で頻発する地震・台風・豪雨などによる広域大規模災害に対して、全カトリック教会での復興支援が必要な場合に備えて作成した災害対応規定の中で、司教協議会諸委員会の組織改編に伴い修正が必要な条項を改定したことが、成井大介カリタスジャパン責任司教より報告された。

6. 「日本カトリック司教協議会公認団体基準」改定について

2000年施行の日本カトリック司教協議会「公認団体基準」の内容を整理し、審査・承認・更新・報告・是正・取消し等に関する規定を明確化するとともに、今日の教会のおよび社会的責任に適う制度として整備するため改定を行い、2026年5月の常任司教委員会で承認されたことが、大塚喜直事務局担当司教より報告された。

審 議

1. 現行の『教会の祈り——新しい聖務日課』改訂の基本的作業方針と改訂委員会設置の承認について

日本カトリック典礼委員会が作成した『教会の祈り——新しい聖務日課』改訂の基本的作業方針と改訂委員会設置が承認された。

2. 入信の秘跡に関連する用語の修正について

日本カトリック典礼委員会と教会行政法制委員会によって合意され、用語検討特別委員会から提出された入信の秘跡に関連する用語の修正が承認された。

3. 入信の秘跡の用語改訂を受けての典礼委員会からの提案について

本司教総会で修正された入信の秘跡に関連する用語を改訂中の『ミサ典礼書』において使用するとともに、カトリック中央協議会ウェブサイトで公表することが承認された。

4. ユスト高山右近の早期列聖を教皇に願う全司教連名の嘆願書提出について

ユスト高山右近の早期列聖を教皇に願う全司教連署の嘆願書を教皇庁列聖省に提出することが承認された。

5. シノドス特別委員会設置について

現在まで日本の教会のシノドス的な歩みの推進の呼びかけを行ってきた「シノドス特別チーム」を今後は「シノドス特別委員会」として位置づけることを承認した。

6. 未成年者等ガイドライン運用促進委員会の名称変更について

相談内容の多様化および予防的取り組みへの転換の必要性に鑑み「未成年者等ガイドライン運用促進委員会」を「セーフガーディング委員会」とすることが承認された。

7. 「日本カトリック司教協議会 海外支援に関する基本的枠組み」の一部改定について

日本カトリック司教協議会における海外支援について定めた「日本カトリック司教協議会 海外支援に関する基本的枠組み」を現状に即した内容に改定することとその内容が承認された。

8. 「日本カトリック司教協議会 国内の外部団体への寄付・援助・支援規程」について

日本カトリック司教協議会、同協議会に置かれる委員会その他の組織、またはカトリック中央協議会が、国内の外部団体または機関に対して行う寄付、援助その他の支援、およびこれらに関する要請について、その適正性、透明性および説明責任を確保するため、「日本カトリック司教協議会 国内の外部団体への寄付・援助・支援に関する規程」を制定することおよび規程内容が承認された。

9. 2003年施行の「カトリック中央協議会・緊急活動支援資金」の整理と新たな「緊急支援資金」の設置について

2003年2月の司教総会で承認された「カトリック中央協議会・緊急活動支援資金」については、すでに制度的基礎および運用主体を失っているため、廃止することを承認した。また、常任司教委員会で確定した新たな「緊急支援資金」の設置を確認した。

10. 2027年度司教総会日程確定について

2027年度の司教総会日程を以下のとおり確定した。

2027年度定例司教総会 : 2027年6月14日(月)－18日(金)

2027年度特別臨時司教総会 : 2027年10月6日(水)－7日(木)

2027年度臨時司教総会 : 2028年2月14日(月)－18日(金)

11. 2025年度カトリック中央協議会収支決算書案承認について

2025年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書案を、2025年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書として承認した。

常任司教委員会

■6月定例常任司教委員会

日 時 2026年6月4日(木) 10:00－14:15

場 所 日本カトリック会館 4階 アネックス 食堂

出席者 委 員 7人

事務局 7人

報 告

1. 「世界難民移住移動者の日」献金 趣旨文確定について

『カトリック教会情報ハンドブック』およびカトリック中央協議会ウェブサイト「日本の教会における祈願日の解説」として掲載されている「世界難民移住移動者の日」の趣旨文については、5月常任司教委員会と社会司教委員会の諸意見を加味して修正を行い、確定したことが報告された。

審 議

1. 2026年度定例司教総会議案確定について

本年6月15日－19日に開催予定の定例司教総会で取り扱う事項を確定した。(詳細は定例司教総会報告参照)

2. カトリック儀式書『子どもとともにささげるミサ』修正版の公表について
日本カトリック典礼委員会が作成したカトリック儀式書『子どもとともにささげるミサ』修正版を、カトリック中央協議会ウェブサイトで公表することを承認し、2026 年度定例司教総会の報告事項とする。
3. 聖ジョン・ヘンリー・ニューマン司祭教会博士の記念日のミサの集会祈願と聖書朗読箇所について
典礼委員会から提出された聖ジョン・ヘンリー・ニューマン司祭教会博士の記念日（10 月 9 日）のミサの集会祈願の邦訳と聖書朗読箇所を承認した。
4. 未成年者等ガイドライン運用促進委員会の名称変更について
「未成年者等ガイドライン運用促進委員会」の名称を「セーフガーディング委員会」としたいとの同委員会からの提案を常任司教委員会として了承し、6 月の定例司教総会に諮る。
5. 『カトリック教会情報ハンドブック』における新しい形態の奉献生活の会の掲載区分について
新しい形態の奉献生活の会の『カトリック教会情報ハンドブック』への掲載区分方針を確定した。
6. 2026 年 10 月開催の 3 司教委員会について
2026 年度特別臨時司教総会中に開催予定の 3 司教委員会秘書合同会議の開催日時を 2026 年 9 月 30 日（水）14 時－17 時とすることを承認した。
7. 2027 年「教皇による祈りの世界ネットワーク」日本の教会の意向について
5 月常任司教委員会の諸意見に基づき修正した 2027 年「教皇による祈りの世界ネットワーク」の「日本の教会の意向」を承認した。
8. ロゴス点字図書館との「使用貸借契約」について
2027 年 4 月に会館リニューアルが完了する際にロゴス点字図書館とあらためて「使用貸借契約」を締結するまでは、「覚書」を作成して対応することを承認した。
9. 日本カトリック司教協議会「国内の外部団体への寄付・援助・支援規程」について
5 月の常任司教委員会の諸意見に基づき修正を加えた日本カトリック司教協議会「国内の外部団体への寄付・援助・支援に関する規程（案）」を常任司教委員会として了承し、司教総会の審議事項とすることを承認した。
10. 日本カトリック司教協議会災害対応規定改定案について
カリタスジャパンから提案された日本カトリック司教協議会災害対応規定案の改訂案を承認し、2026 年度定例司教総会の報告事項とする。
11. 一般社団法人難民移住者支援ネットワークに対する質問状と覚書の内容検討について
一般社団法人難民移住者支援ネットワークに対する質問状と覚書を常任司教委員会として承認した。
12. カトリックジャパンダイジェストの発行部数および費用について
アンケート結果をもとに 2026 年 6 月から 2027 年 5 月までのカトリックジャパンダイジェストの部数を現行より増刷し、24,000 部とすること、およびそれに伴う費用を提案どおり承認した。
13. 2025 年度カトリック中央協議会収支決算書案承認について
財務委員会から提出された 2025 年度カトリック中央協議会収支決算書案を、常任司教委員会から 2026 年度定例司教総会へ提出する正式な収支決算書案とすることを承認した。

教会行政法政委員会

■2026 年度第 2 回会議

日 時 2026 年 5 月 20 日（水）10：00－15：00

場 所 横浜司教館（横浜市）

出席者 6 人

審 議

1. (仮称)『カトリック教会法典』(改訂版)編集作業について

『カトリック教会法典』における用語の見直しについて、前回に引き続き、これまでに保留とした用語や条文を再検討し、当委員会から修正を提案する用語一覧表を確認した。また、用語の見直しと並行して「日本における教会法施行細則」とその追加事項についても修正箇所を確認した。今後、用語一覧表をさらに精緻化し、用語検討特別委員会に諮ることとする。

福音宣教司教委員会

■2026 年度 第 1 回福音宣教司教委員会

日 時 2026 年 6 月 19 日 (金) 9:30-11:15

場 所 日本カトリック会館 1 階 ダイニング

出席者 12 人

報 告

1. 各委員会、部門の活動報告

共通する課題や委員会・部門の垣根を越えた連携の可能性に触れつつ、それぞれが報告を行った。

審 議

1. 本委員会の使命とその遂行について

前回に引き続き、各委員会・部門の活動内容を共有したうえで、狭義の意味での“福音宣教”を後押しするための本委員会の役割と具体的な取り組みの可能性について協議した。その中で、委員会メッセージ発出の是非、司教団としての学びの機会、教会現勢調査の結果の詳細分析の必要性などについて意見が交わされた。

2. 次回会議に向けて

次回会議には各委員会の秘書らも参加することから、報告事項に過度な時間を割かないよう進行を工夫しつつ、これまで培われてきた協力・連携の雰囲気と共有するとともに、司教間の意見交換を通じて見えてきた課題や方向性を踏まえ、さらなるアイディア出しを行うこととした。なお、その準備として、福音宣教委員会（ラウダート・シ部門／青少年司牧部門／多文化共生部門／聖書・教理部門）を開催する。

次回日程 2026 年 9 月 30 日 (水) 14:00-17:00

ラウダート・シ部門

■2026 年度第 3 回会議

日 時 2026 年 6 月 22 日 (月) 19:00-21:15

場 所 オンライン

出席者 8 人

欠席者 1 人

報 告

1. 諸報告

- ①当部門が提出した月刊誌『こじか』（オリエンス宗教研究所）の2027年度連載企画案が、編集部において承認された。
- ②2026年カトリック教育学会のラウンドテーブルにおいて、司教団文書『見よ、それはきわめてよかった』を教科書とする授業をテーマとした企画案が承認された。なお企画者は当部門の鈴木委員。
- ③「被造物を大切にするためのミサ」（2026年教皇庁発効）を祝うためのヒントを紹介する冊子を、典礼委員会と準備する。
- ④2026年「すべてのいのちを守るための月間」（9月1日－10月4日）シンポジウム（10月3日〈土〉13時－15時、広島教区・岡山教会〈岡山市〉）のチラシが完成した。なお、15時30分からは広島教区主催により、聖フランシスコ年特別聖年記念ミサがささげられる。

審 議

1. 「ラウダート・シ」紹介パネル制作

イベント等で活用する「ラウダート・シ」紹介パネル案をもとに検討した。日本カトリック小中高連盟「校長・教頭研修会」（7月2日／盛岡市）での活用に向けて準備を進める。また、部門としての広報・啓発の目的や方針をあらためて整理する必要性が確認された。

2. 『ラウダート・シ』の要約動画スクリプト

生成AI技術を用いて作成された『ラウダート・シ』要約動画スクリプトを出発点として、上記の広報・啓発を展望しつつ論点を整理するための検討案を、委員数名の小グループで準備する。

3. 「太陽の賛歌」動画のウェブサイト掲載

継続審議となっていた掲記動画は、当部門ウェブサイトに掲載することとした。

次回日程 2026年9月25日（金）19：00－20：30 オンライン

青少年司牧部門

■WYD ソウル大会第1回運営委員会

日 時 2026年6月11日（木）15：00－17：00

場 所 オンライン

出席者 8人

報 告

1. これまでの準備状況

- ①「日本巡礼团组织についての打ち合わせ」（4月17日開催）を経て決定した方針について、4月末に各教区青年担当者へメールで連絡
- ②教区窓口設置状況（開設済みの窓口はウェブサイトに掲載）
- ③日本巡礼団への仮登録フォーム（参加希望者および協力者との連携準備のための「意向調査」兼「仮登録」）を公開。登録者情報は教区と共有
- ④教区大会（教区での日々）申込み専用ウェブサイト掲載情報の概要
- ⑤参加希望者向けオンライン説明会日程：2026年8月29日（土）16：00－17：30

2. ソウル教区訪問

5月末にソウル教区を訪問したレンボ司教およびキム・ピルジュン神父より、現地で得られた情報を共有した。

審 議

1. 日本巡礼団（本大会のみ）の募集の枠組み

大枠として以下のとおり確認した。

- ①集合・解散の日程と場所：2027年8月2日（月）集合、9日（月）解散。集合・解散場所はいずれもソウル。日本からの渡航手段は各自手配
- ②参加対象年齢：18～35歳（例外については各教区の判断と責任による）
- ③参加費：概算60,000円
- ④募集開始時期：2026年秋（9月にソウルで開催予定の国際準備会議後）

2. 次回 WYD 教区担当者会議予定

10月2日（金）に終日の会議を開催する。会場は真生会館を予定。9月の国際準備会議で明らかになる具体的内容を共有する。

次回日程 2026年7月14日（火）15：00～17：00 オンライン

多文化共生司牧部門

■ベトナム人司牧全国担当者会議

日 時 2026年6月9日（火）10：00～12：00

場 所 オンライン

出席者 10人

欠席者 3人

報 告

1. 全国会議の日程

2026年の全国担当者対面会議が10月20日～22日に決定されたことが報告された。

2. 各教区担当者より計画されているイベントの報告

- ・広島教区 9月20日～23日にベトナム人交流イベントを開催
- ・福岡教区 9月20日小郡教会（福岡・小郡市）にて「日本の法律と規制について」の研修会を開催（日本人の専門家を招いて若者や結婚予定者に向けて日本の法規や文化について説明）
- ・鹿児島教区 8月16日に大聖堂でラバン聖母祭、ミサや行列、交流会を開催

審 議

1. 全国教区担当者会議の参加者とスケジュール

ベトナムから参加する司教の出欠、開催地の司教と各管区代表の日本人司祭の参加を確認することを申し合わせ、2泊3日のスケジュールが検討された。

2. 日本の教会におけるベトナム人コミュニティの課題

①教会の多言語ミサ運営について

各コミュニティ間で協力体制を強化し、日本人信徒との連携を深める方策が検討された。

②若者の安全問題について

特に農業地域での交通問題や運転免許取得の困難、事故の頻発、そして地域住民の生活の困難について議論された。

③ベトナム人の子どもたちの教育と日本文化との融合について

懸念が表明され、教会の国際的なプログラムの不足について言及された。

10月に開催予定の対面会議で、さらに情報を共有し、各司牧者が地域の課題について報告することが提案された。会議後、議論のまとめ・結論を各教区・各教区の事務局長に送付することが合意された。

学校教育委員会

■第201回学校教育委員会

日 時 2026年5月21日（木）17:00－19:00（オンライン）

出席者 11人

欠席者 2人

報 告

1. 第38回「校長・理事長・総長管区長・司教の集い」振返りアンケート
2. 第38回「集い」参加人数、収支等報告

審 議

1. 第38回「集い」反省
テーマや内容等好評であった。
2. 今後の学校教育委員会の活動内容
 - 1) 委員会の役割（案）について
 - 2) 「集い」形態変更（松村委員案）について
 - 3) 「集い」以外の委員会としての活動について
 - 4) 「VADEMECUM NEW GLOBAL EDUCATION PACT」を委員会としてどう取り上げるか
「集い」が研修なのか、研修ではないのか。学校教育委員会の本来の役割は何なのか。これまでの経緯を確認するとともに、カトリック学校連合会との役割の区別、そして今後の「集い」の在り方など、継続して審議していくことを申し合わせた。

※「VADEMECUM NEW GLOBAL EDUCATION PACT」（教育のためのグローバル・コンパクトの実践ガイドライン）

教皇フランシスコが呼びかけた、教育を通じて普遍的な連帯と新しい人間主義を構築するためのプロジェクト。ローマ教皇庁教育省が2020年10月15日に公開。

（https://www.vatican.va/content/francesco/en/messages/pont-messages/2020/documents/papa-francesco_20201015_videomessaggio-global-compact.html）

次回日程 2026年7月20日 17:00－19:00 オンライン

カリタスジャパン

■CJ-ERST+復興支援室定例会

日 時 2026 年 5 月 21 日（木）13：00－17：00、22 日（金）9：00－15：00

場 所 日本カトリック会館 1 階 会議室 E

出席者 11 人

欠席者 1 人

報 告

1. 能登半島地震関連（運営委員会、名古屋教区災害ボランティアバスパック進捗）
2. 「東日本大震災から 15 年」シンポジウム
3. 福岡教区災害対応ワークショップ（以下 WS）
4. 名古屋教区フォローアップ WS
5. 災害対応規程改定案 司教総会議案提出について
6. カトリック中央協議会災害対応について（マニュアル刷新含む）

審 議

1. 2025 年度決算
2. 大分教区災害対応 WS、およびフィールドワークのスケジュール検討
3. 仙台教区災害対応 WS 日程、内容検討
4. 7 月中央協議会復興支援室全体会の内容検討（今後の復興支援室との連携）
5. 今後の CJ-ERST 活動展開について

■2026 年度 カリタスジャパン委員会（決算）

日 時 2026 年 5 月 25 日（月）10：00－12：00

場 所 ウェブ会議

出席者 19 人

報 告

2025 年度決算

審 議

2025 年度決算報告が承認された

カトリック中央協議会事務局

■総務

7月会議予定

1日(水)	WPP 分科会(家具・引越、IT・セキュリティ)	日本カトリック会館
1日(水)	リニューアル・プロジェクト総合定例会議	〃
1日(水)	司祭生涯養成プログラムA 実行委員会	〃
2日(木)	常任司教委員会	〃
3日(金)	第5回外キ協事務局会議	ウェブ会議
6日(月)	いのち・平和・人権委員会	〃
6日(月)	社会司教委員会司教・事務担当者会議	〃
6日(月)	日本カトリック神学院助祭研修	日本カトリック会館
9日(木)	聖書教理部門会議	大阪高松司教館(大阪市)
13日(月)	衛生委員会	日本カトリック会館
14日(火)	WYD ソウル大会第2回運営委員会	〃
16日(木)	「同宗連」第2回企画委員会	ウェブ会議
16日(木)	「終身助祭の集い」実行委員会	〃
16-17日(木-金)	カリタスジャパン、緊急対応支援チーム、 復興支援室会議	日本カトリック会館
21日(火)	第5回多文化共生司牧部門会議	ウェブ会議
29日(水)	リニューアル・プロジェクト事前定例会議	日本カトリック会館
29、30日(水、木)	第一四半期会計士監査	〃

<会報 2026 年 7 月号 公文書>

聖ピオ十世司祭兄弟会に関する信徒の皆様へのお知らせ(2026.7.9)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/07/09/38945/>)



A Notice to the Faithful regarding the Society of Saint Pius X from The Catholic Bishops' Conference of Japan)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2026/07/10/38951/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2026 年 7 月号 (通巻 644 号)

発行日 2026 年 7 月 10 日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457